

美術科の学習

1 教科の目標

1 番大切なことは、美術の活動に楽しく取り組むことです。表現や鑑賞の幅広い学習活動の中で、楽しく美術に関わることが中学校美術科に関する資質や能力を育てることにつながります。そしてその楽しさは、夢や目標の実現を目指す楽しさ、自己実現の喜びにもつながります。

また、1 年生の美術の学習に楽しく取り組むためには、次の2つの姿勢がとても大切です。1 つめは、自然や身近なものなどの対象を深く見つめて、形や色彩の特徴や美しさをとらえようとする姿勢。2 つめは、対象から感じとったよさや美しさを自分なりに工夫し、表現しようとする姿勢です。

2 学習のしかた

美術は、完成作品の上手、下手だけを評価するのではなく、作品を完成させる過程や制作意図を大切にしています。つまり、みなさんがどんなことを美しいと感じ、どんなことを表現しようとして、どんな工夫をしたのか、ということが大切なのです。

何もないところから、自分のよさや個性を生かして、自分がかっこいいと思う作品を生み出していくのですから、よく見て、よく考えて、制作に取り組んでいきましょう。

3 学習予定（予定なので変更になることもあります）

学期	学習内容	教科書の題材名
1	オリエンテーション デザイン画の制作 鑑賞	中学校美術の世界へようこそ 広がる模様の世界 文字っておもしろい 自然の美しさから生まれた 色彩の基本・仕組み 発想・構想の手立て
夏休み	ポスター制作など	
2	デザイン画の制作（つづき） 鑑賞 素描 彫塑	見方や感じ方を広げよう 見つめると見えてくるもの じっくり見ると見えてくる
3	工芸 鑑賞	暮らしの中の木の工芸 人の暮らしを豊かに

4 学習教材

- ・教科書 美術1 美術との出会い（日本文教出版）
- ・資料集 美術資料（秀学社）

5 評価の観点と方法

観 点	内 容	評価の方法
知識・技能	対象や事象を捉える造形的な視点について理解すること。	ワークシート 作品 観察
思考・判断・表現	対象や事象を見つめ感じ取った形や色彩の特徴や美しさ、想像したことなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練ること。	ワークシート 作品 観察
主体的に学習に取り組む態度	美術の創造活動の喜びを味わい楽しく表現や鑑賞の学習活動に取り組むこと。	ワークシート 作品 観察

6 学習のポイント

★楽しい授業のためのルール

- ① 準備や片付けをしっかりとろう！
- ② 話を聞くときは、しっかり聞こう！
- ③ 道具など美術室のものを大切にしよう！
- ④ 安全に活動できるように考えよう！

